

河川砂防技術研究開発公募(地域課題分野)平成22年度採択テーマ

事後評価結果

研究テーマ名	研究代表者	評価
日高山脈西部の活発な土砂生産域を抱える流域の流砂環境に関する研究(研究期間:H22年~H24年)	室蘭工業大学 中津川 誠	B
<研究概要> 本研究では、水工学と地盤工学の観点から流域の地質・地形などの要因と降雨がどのように影響しあってどの程度の土砂生産が起きるのかを推定し、それに伴う河道への土砂流出を定量化した。これによって山地から河口までの流域全体の土砂収支を明確化し、得られた結果および推定手法を流域の総合的な土砂管理計画に活用していくことを目指すものである。		
<事後評価コメント> 水文学的手法に加えて地盤工学的手法を用いて、山地流域の土砂生産量を計算した。また上流から河口にいたる流砂量と土砂の粒径分布を推定するなど、研究の目的は概ね達成され、研究成果があったといえる。 今後は流域の地質の違いの土砂収支への影響についての検討を深めることで、砂州や干潟の形成・消失に対する土砂動態の解明につながることを期待される。		

※評価基準

- A: 研究目的は達成され、十分な研究成果があった
- B: 研究目的は概ね達成され、研究成果があった
- C: 一定の研究成果があった
- D: 研究成果があったとは言い難い